



# いっしょに考えていこう～BCP～

守る！逃げる！判断して行動する！ 災害時 その35

1月6日（火）10時18分ごろ、鳥取県、島根県で震度5強を観測する地震が発生し、広島県内でも震度4の揺れが観測されました。今月は巨大地震時の和光園BCPの再確認を行います。

### Q1 巨大地震が起きたら？

A 職員がすぐにご利用者の身の安全を確保します。ベッドや車いすからの転落防止や、頭部の保護などを行い、揺れが収まった後は建物や設備の安全確認を行います。状況に応じて、3階への退避を行います。

### Q2 停電や断水が起きた場合は？

A 照明、飲料水、非常食、医薬品、衛生用品などを備蓄しており、可能な限りご利用者、職員の生活を継続できる体制を整えています。今後も内容の充実を図る必要があります。

### Q3 ご家族への連絡は？

A 災害時には通信障害等により、連絡がとりにくくなります。施設ではまずは安全確保。その後状況の把握に努め、可能な範囲でご家族への情報提供を行う努力をいたします。時間帯によっては事務所不在の場合もあります。ご心配おかけしますがご理解ご協力をお願いいたします。

今後もBCPの見直しを重ねながら、安心して生活できる環境づくりに努めてまいります。



クリスマスイブランチ♪  
1月7日は七草がゆで無病息災を願いました



保育所の年長組の皆さんへ年賀状を送りました。お正月の塗り絵です♪

# クリスマスリングタイム♪ with中島さん



12月22日、24日に各フロアにて中島さんの生演奏によりクリスマスソングを楽しみました♪演奏を聴かれたり、歌われたり、和やかなひとときでした。「月1回はやってくださいよ」などの感想が聞かれました。介護職である中島さんの素敵な一面も見られました！



クリスマスイブランチ♪



クリスマスランチ♪



12月18日に宇品中学校の生徒さんより、お正月の寄せ植えをプレゼントしていただきました。代表で、中田さんと末崎さんに受け取っていただきました。お二人から生徒さんに「きれいなね。ありがとね～。頑張ってるね～」と御礼の言葉をかけておられました。

研修報告『高齢者施設における安全対策担当者研修』

講師 カウンセリングルーム ポレボレ

公認心理士・シニア産業カウンセラー 塚田和子氏

A B C 薬局 薬剤師 佐藤 アンナ氏

弁護士法人 菊永総合法律事務所 代表弁護士 菊永 将浩氏

介護業務の中で全職員は当てはまるであろう、コンフリクト（対立・葛藤）の原因、条件対立・解釈対立の場合、話し合えば解決することも多いので、しっかりと自分の想いも伝えつつ、相手の想いもしっかり聴き、折り合いをつけるという事もとても大事なことで思いました。コミュニケーション力を身につけていきたいと思えました。薬の知識については、事故防止のためのルール作りや対策を引続きしっかり行っていきたく思いました。全部署での対策も強化し、周知徹底していきたく思っています。カスタマーハラスメントについては、施設として、対応や方針をしっかりとルール化し、ご家族への説明も行い、契約書への明記やクレーム内容、要求等しっかりと精査した上で、その後の対応が必要と感じました。

報告者 重森洋子（事故防止委員会委員長）

あとがき

クリスマス、お正月の行事をささやかながら無事に行うことができ、6年ぶりに感じた幸せです。一日一日が、皆さんにとって大切なひとときです。私の祖父のように「人生悔いなし」と言って最期を迎えられるように、自分自身精進してまいります。皆さんと一緒に喜怒哀楽をたくさん感じる一年にしたいと思えます。

竹

ありがとうございます

沖本様（佐伯様）、小笹様、佐古様（加藤様）  
関戸様（山田様）、草加様、坂本様、  
中西様（岸様）、加藤様、森本様、種元様  
中村様、上田様（立花様）、永光様  
定岡様、大海様、城様、砂奥様（藤嶋様）  
部屋様（河野様）、ヤマキ薬局様、  
社会福祉法人清風会様、  
訪問看護ステーション レジハピ篠原様  
慈恵コーポレーション様